

いきいき茨城ゆめ国体2019 いきいき茨城ゆめ大会2019

第74回国民体育大会 / 第19回全国障害者スポーツ大会

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

式典基本計画



目次



式典基本計画策定にあたって	1
1 いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会の概要	2
2 式典の概要	
(1) 式典のテーマ	4
(2) 式典の基本的な考え方	4
3 総合開会式・開会式	
(1) 基本的な考え方	5
(2) 次第	
ア いきいき茨城ゆめ国体総合開会式	5
イ いきいき茨城ゆめ大会開会式	6
(3) オープニングプログラムの基本的な考え方	6
(4) エンディングプログラムの基本的な考え方	6
4 総合閉会式・閉会式	
(1) 基本的な考え方	7
(2) 次第	
ア いきいき茨城ゆめ国体総合閉会式	7
イ いきいき茨城ゆめ大会閉会式	8
(3) オープニングプログラムの基本的な考え方	8
(4) ファイナルステージの基本的な考え方	8
5 式典演技（式典前演技・歓迎演技）	
(1) 基本的な考え方	9
(2) 式典演技のコンセプト	9
(3) 演技構成上の留意点	9
6 式典音楽	
(1) 基本的な考え方	10
(2) 使用曲の構想	
ア 総合開会式・開会式	11
イ 総合閉会式・閉会式	12
(3) 音楽隊編成の構想	
ア 音楽隊の編成人数	13
イ 音楽隊の編成基準	13
7 各競技会の表彰式	
表彰式の取扱い	14
8 大会旗・炬火イベント	
(1) 基本的な考え方	15
(2) 大会旗・炬火イベント基本方針	15

式典基本計画策定にあたって

第74回国民体育大会が、平成31年に本県で開催されることが正式に決定しました。本県での開催は昭和49年の第29回大会以来、45年ぶりとなります。また、第19回全国障害者スポーツ大会についても、同年に本県で開催されることが決定しました。

本県は国民体育大会の愛称を「いきいき茨城ゆめ国体」、全国障害者スポーツ大会の愛称を「いきいき茨城ゆめ大会」と定め、「翔べ 羽ばたけ そして未来へ」という両大会共通のスローガンのもと、震災からの復興を成し遂げた元気な茨城の姿を全国にアピールするとともに、様々な形で参加するすべての人が飛躍し、未来に向けて羽ばたいていける大会を目指します。

なかでも開・閉会式をはじめとする式典は、最先端の科学技術と伝統が融和する多彩な「いばらきの魅力」と未来に向けて夢あふれる本県の姿を、全国から訪れる人々に発信する絶好の場となります。

そこで、来県者を全県民総力を挙げて、地域の特色を生かしたおもてなしで温かくお迎えする中、交流の場を広め、お互いを尊重し合い絆を深めて、感動と喜びを共有する場とするとともに、本県の未来を創造する機会としていきたいと考えています。

本式典基本計画は、「式典基本方針」及び「式典基本構想」を踏まえ、式典の具体的な内容についての基本的な考え方を明示し、式典全体の準備の円滑な推進を図るために策定するものです。

1 いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会の概要

大会名

第74回国民体育大会
第19回全国障害者スポーツ大会

愛称

いきいき茨城ゆめ国体2019

いきいき茨城ゆめ大会2019

選手やボランティアをはじめ、国体・大会に参加するすべての人々に、
活気にあふれ、いきいきと活躍できる夢のあるスポーツの祭典のすばらしさを感じていただきたい、
という想いを込めています。

スローガン

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

国体・大会に様々な形で参加することによって飛躍し、
そして未来に向けて大きく羽ばたいていける大会であるように、という想いを込めています。

開催時期

第74回国民体育大会

平成31年9月28日(土)～10月8日(火)【11日間】

総合開会式:平成31年9月28日(土)

総合閉会式:平成31年10月8日(火)

総合開・閉会式会場:笠松運動公園陸上競技場

第19回全国障害者スポーツ大会

平成31年10月12日(土)～10月14日(月)【3日間】

開会式:平成31年10月12日(土)

閉会式:平成31年10月14日(月)

開・閉会式会場:笠松運動公園陸上競技場

実施競技

第74回国民体育大会

- ・正式競技:37競技
- ・公開競技:5競技
- ・特別競技:1競技
- ・デモンストレーションスポーツ:31競技

第19回全国障害者スポーツ大会

- ・正式競技:13競技
- ・オープン競技:7競技

マスコット

いばラッキー

- はらかな未来に、幸運のエネルギーでできたラッキー星がある。その星のかけらが弾けて、地球の茨城にやってきた。
- 茨城(イバラキ)は、ラッキー星と名前がちょっと似ていてずーっと気になっていた。
- みんなに幸運を届けることが大好きで、好奇心が旺盛! 頭にあるアンテナで幸運の届け先をいつも探している。
- 手を振ると、左手の緑のハートからは「夢を描くパワー」を、右手のオレンジのハートからは「勇気のパワー」を発することができる。
- 頑張っている人を見るとアンテナが反応! 背中の翼でどこへでも行って、輝くみんなに夢と幸運を届けます!



イメージソング

「そして未来へ」

作詞・作曲：兒玉 苑香
編曲：大崎 慶子
歌：磯山 純



2 式典の概要

(1) 式典のテーマ

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

(2) 式典の基本的な考え方

① 豊かな実りと美しい自然、悠久の歴史と文化、最先端の科学技術と伝統が融和する「いばらきの魅力」を表現し、全国へ発信する式典

- ・ いばらきのもつ多彩な魅力を積極的に取り入れた式典を目指します。
- ・ 魅力あるいばらきを再認識するとともに、未来に向けて夢にあふれる本県の姿を全国に広く発信する式典を目指します。

② 県民総参加のもと、すべての人が心を一つにして協働し、簡素ながらも創意工夫を凝らしたみんなで作る手づくりの式典

- ・ 県民総参加のもと、一人一人が主体となり、心を一つに協力し、いきいきと活躍できる式典を目指します。
- ・ 簡素ながらも知恵と工夫を凝らし、活気に満ちあふれ、かつ、ぬくもりを感じる式典を目指します。

③ 訪れる人々を人情味あふれる心のこもったおもてなしで歓迎し、出会いと交流により絆を深め、参加したすべての人が感動と喜びを共有できる記憶に残る式典

- ・ 地域の特色を生かした心温まるおもてなしや、人と人とのふれあいを通して、地域の連帯感や郷土愛が高まり、参加したすべての人の絆が深まる式典を目指します。
- ・ おもてなしをする人、訪れた人、参加した人すべての人が感動と喜びを共有し、いつまでも記憶に残る式典を目指します。

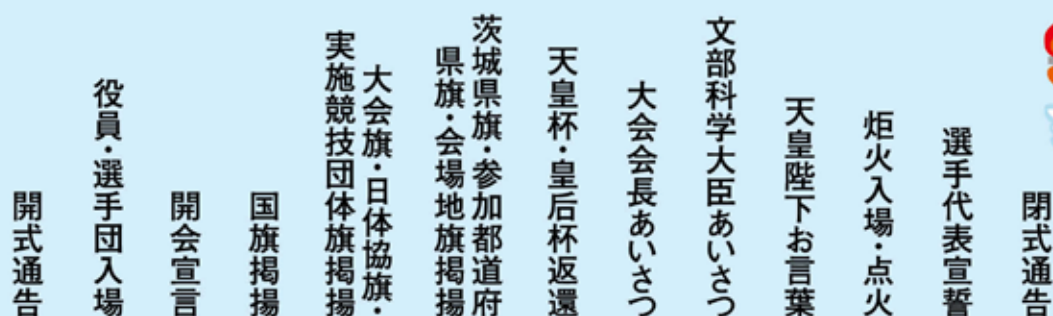
3 総合開会式・開会式

(1) 基本的な考え方

- ① 自然・歴史・文化・最先端の科学技術と伝統など、「いばらきの魅力」を存分に生かした内容とします。
- ② 県民総参加のもと、簡素でありながらアイデアを凝らした演出により、これから始まる国体・大会への期待感を高める内容とします。
- ③ 全国から来県する人々を心のこもったおもてなしで迎え、出会いと交流をもって絆が深まる内容とします。

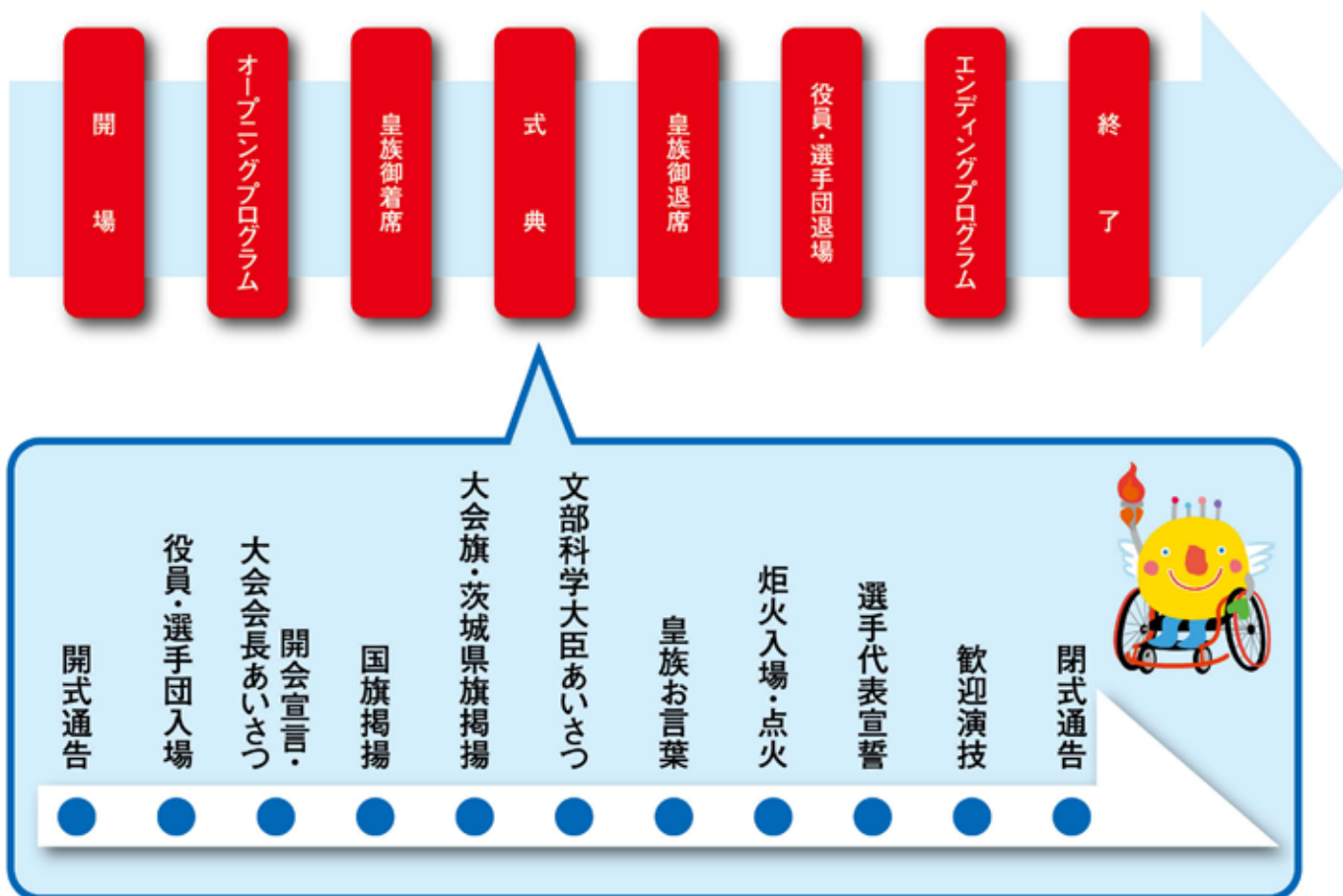
(2) 次第

ア いきいき茨城ゆめ国体総合開会式



※次第については、公益財団法人日本体育協会との協議を踏まえ正式に決定します。

イ いきいき茨城ゆめ大会開会式



(3) オープニングプログラムの基本的な考え方 (国体・大会共通)

- 多彩な出演団体によって「いばらきの魅力」を発信し、全国の人々が感動できるものとします。
- 多くの県民が参加し、出演者、観覧者が共に楽しい時間を過ごし、期待感・応援ムードを高めるものとします。
- 「いきいき茨城ゆめ国体」及び「いきいき茨城ゆめ大会」の開幕を飾るにふさわしいものとします。

(4) エンディングプログラムの基本的な考え方 (国体・大会共通)

- 観覧者に引き続き式典の余韻等を楽しんでいただくとともに、これから始まる競技会への期待が高まるように、創意工夫を凝らしたみんなで創る手づくりのイベントとなるようにします。
- 参加したすべての人が感動と喜びを共有でき、心温まるおもてなしの心が伝わるものとします。
- 式典終了後、会場周辺の混雑を緩和させ、役員・選手団や観覧者等が円滑に退場できるよう配慮します。

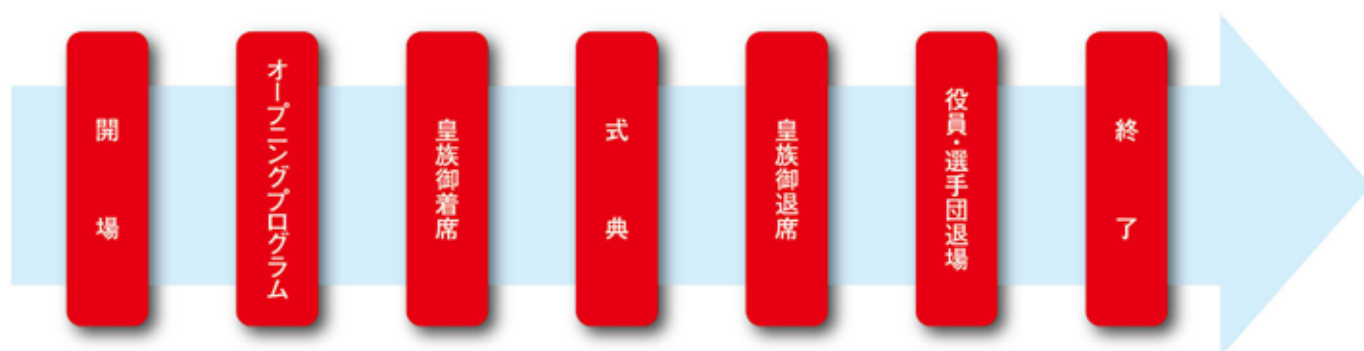
4. 総合閉会式・閉会式

(1) 基本的な考え方

- ① 「いきいき茨城ゆめ国体」「いきいき茨城ゆめ大会」を振り返り、感動を与えてくれた選手たちを称えるとともに、関わった人すべてに対する感謝の気持ちを表現した内容とします。
- ② 全国から訪れた人々と県民との交流により培った絆を大切にし、再会への期待につなげる内容とします。
- ③ 第75回国民体育大会や第20回全国障害者スポーツ大会につなげる内容とします。

(2) 次第

ア いきいき茨城ゆめ国体総合閉会式



閉式通告

閉会宣言

鹿児島県旗掲揚

国体旗引継

炬火分火・納火

国旗降納

大会旗・日体協旗・
実施競技団体旗降納

茨城県旗・参加都道府
県旗・会場地旗降納

スポーツ庁長官あいさつ

大会会長あいさつ

天皇杯・皇后杯授与

表彰状授与

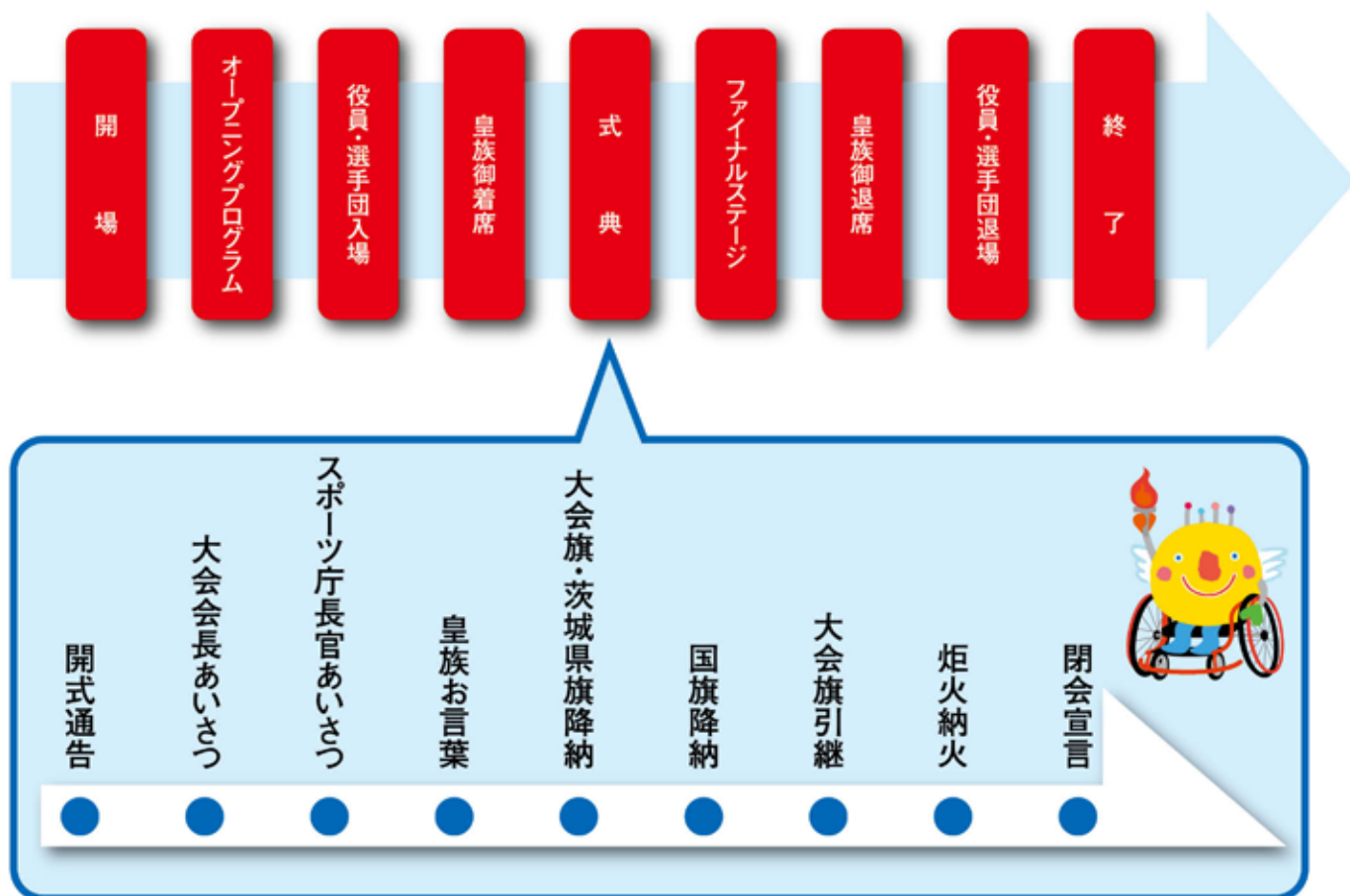
成績発表

役員・選手団入場

開式通告

※次第については、公益財団法人日本体育協会との協議を踏まえ正式に決定します。

イ いきいき茨城ゆめ大会閉会式



(3) オープニングプログラムの基本的な考え方(国体・大会共通)

- 繰り広げられてきた熱戦を振り返り、感動を与えてくれた選手たちを称えるとともに、「いきいき茨城ゆめ国体」及び「いきいき茨城ゆめ大会」に携わった方々への感謝の気持ちを表現し、多くの人々で「いばらきの魅力」を発信できる内容とします。
- 「いきいき茨城ゆめ国体」の総合閉会式では、「いきいき茨城ゆめ大会」開催への期待が高まるような内容とします。
- 「いきいき茨城ゆめ国体」及び「いきいき茨城ゆめ大会」を通じた交流で培った絆を大切にし、これから始まる未来へ希望をもてる内容とします。

(4) ファイナルステージの基本的な考え方(大会のみ)

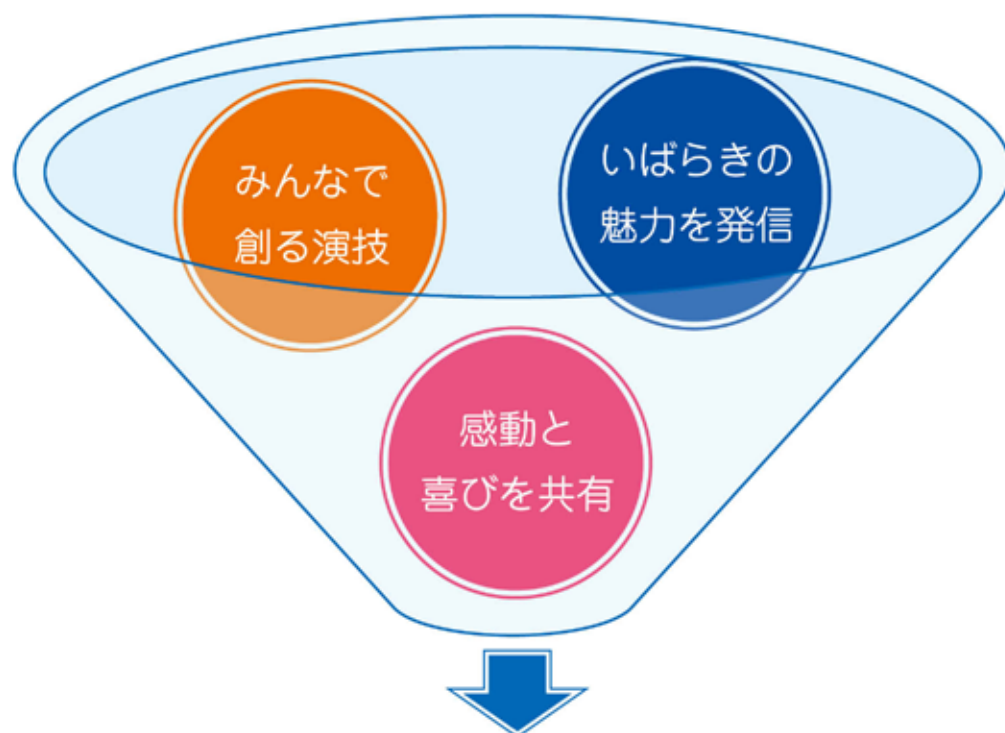
- 「いきいき茨城ゆめ大会」のフィナーレを飾るにふさわしいものとします。
- 大会でベストを尽くした選手や大会関係者、観覧者が一体となって培った絆を再認識し、未来に向けて大きく羽ばたく想いを伝えられる内容とします。

5 式典演技(式典前演技・歓迎演技)

(1) 基本的な考え方

- 豊かな自然, 歴史や文化, 世界に誇る科学技術と伝統の融和など, 本県の特徴を生かした演出・構成とし, 「いばらきの魅力」を創意工夫を凝らして全国に広く発信する演技構成とします。
- 出演するすべての人が心を一つにして躍動的なパフォーマンスを繰り広げ, 一人一人がいきいきと輝き, 活気を感じる演技構成とします。
- 演技者と観客が一体となって絆を深め, 感動と喜びを共有し, 記憶に残る演技構成とします。

(2) 式典演技のコンセプト



いばらきの魅力と未来を表現する式典演技

(3) 演技構成上の留意点

- 県内の団体で編成した演技者によって, 「いばらきの魅力」が観る人にわかりやすく伝わる構成とします。
- 「いきいき茨城ゆめ国体」と「いきいき茨城ゆめ大会」との連携を図り, テーマや演出を共有します。

6 式典音楽

(1) 基本的な考え方

- 茨城県の悠久の歴史や文化をモチーフとした楽曲, 本県にゆかりのある楽曲や親しみやすい楽曲を中心に構成し, 「いばらきの魅力」を全国へ発信できる式典音楽を目指します。
- 使用楽曲の作・編曲には, 本県にゆかりのある優れた人材の活用, 式典音楽隊は, 本県に既存する団体で編成するなど県民の力と心をつにした力感あふれる式典音楽を目指します。
- 参加したすべての人が感動と喜びを共有でき, 心温まるおもてなしの心が伝わる質の高い音楽づくりを目指します。
- 「いきいき茨城ゆめ国体」と「いきいき茨城ゆめ大会」との連携を図り, 式典音楽と式典音楽隊を共有します。



(2) 使用曲の構想

ア 総合開会式・開会式

※「国体」は国民体育大会,「大会」は全国障害者スポーツ大会

場面	使用曲	構想 (演奏区分)	制作 方法	使用 大会
開式通告	ファンファーレI	式典の開始にふさわしく輝かしく華やかな印象を与える曲(吹奏楽)	作曲	国体大会
役員・選手団 入場	入退場行進曲	「いばらきの魅力」を表現し、役員・選手団と観客が一体となる躍動感のある曲(吹奏楽+合唱)	作曲 編曲	国体大会
開会宣言	ファンファーレII	開会宣言を格調づけ、期待感が高まる重厚な曲(吹奏楽)	作曲	国体大会
国旗掲揚	国歌「君が代」	既存曲(伊藤康英編曲版)を使用(吹奏楽+合唱)	既存曲	国体大会
大会旗・日体協旗・実施競技団体旗掲揚	大会歌「若い力」	既存曲(伊藤康英編曲版)を使用(吹奏楽+合唱)	既存曲	国体
大会旗・茨城県旗等掲揚	大会歌「空よ大地よ」	既存曲(佐橋俊彦編曲版)を使用(吹奏楽+合唱)	既存曲	大会
茨城県旗・参加都道府県旗・会場地旗掲揚	茨城県民の歌	「茨城県民の歌」(川上宏昭作詞,茨城県民の歌審査委員会補作,町田旭原旋律,平井康三郎補作及び編曲)を新たに編曲(吹奏楽+合唱)	編曲	国体
天皇杯・皇后杯返還	得賞歌(表彰関連曲)	選手が勝利の喜びと感動の余韻を味わい、観客が選手に対し、心から拍手を送ることができる曲(吹奏楽+合唱)	作曲	国体大会
炬火入場・点火	炬火関連曲I	静寂から点火に向けてのクライマックスを感動的に演出し場面を引き立たせる曲(吹奏楽+合唱)	作曲	国体大会
選手代表宣誓	ファンファーレIII	競技への期待感を高め、宣言を印象付ける力強く華やかな曲(吹奏楽)	作曲	国体大会
閉式通告	ファンファーレIV	式典の終了を印象付ける、温かく落ち着いた響きをもつ曲(吹奏楽)	作曲	国体大会
役員・選手団退場	入退場行進曲	入場曲に同じ(吹奏楽+合唱)	作曲	国体大会

イ 総合閉会式・閉会式

※「国体」は国民体育大会、「大会」は全国障害者スポーツ大会

場面	使用曲	構想 (演奏区分)	制作方法	使用大会
開式通告	ファンファーレI	式典の開始にふさわしく輝かしく華やかな印象を与える曲(吹奏楽)	作曲	国体大会
役員・選手団 入場	入退場行進曲	「いばらきの魅力」を表現し、役員・選手団と観客が一体となれる躍動感のある曲(吹奏楽+合唱)	作曲 編曲	国体大会
表彰状授与	得賞歌(表彰関連曲)	「得賞歌」 (見よ勇者は帰りぬ 保科洋編曲版) を使用	既存曲	国体
天皇杯・皇后 杯授与	得賞歌(表彰関連曲)		既存曲	国体
茨城県旗・ 参加都道府県 旗・会場地旗 降納	茨城県民の歌	「茨城県民の歌」(川上宏昭作詞, 茨城県民の歌審査委員会補作, 町田旭原旋律, 平井康三郎補作及び編曲)を新たに編曲(吹奏楽+合唱)	編曲	国体
大会旗・日体 協旗・実施競 技団体旗降納	大会歌「若い力」	既存曲(伊藤康英編曲版)を使用(吹奏楽+合唱)	既存曲	国体
大会旗・茨城 県旗等降納	大会歌「空よ大地よ」	既存曲(佐橋俊彦編曲版)を使用(吹奏楽+合唱)	既存曲	大会
国旗降納	国歌「君が代」	既存曲(伊藤康英編曲版)を使用(吹奏楽+合唱)	既存曲	国体大会
炬火分火・ 納火	炬火関連曲II	国体・大会の成功を全ての参加者と祝し、すべての人へ感謝の意を表現する穏やかな曲(吹奏楽+合唱)	作曲	国体大会
国体・大会旗 引継	鹿児島県指定曲	鹿児島県の指定による曲	—	国体大会
鹿児島県旗 掲揚	鹿児島県指定曲	鹿児島県の指定による曲	—	国体
閉会宣言	ファンファーレV	国体・大会の参加者や関係者への賞賛と感謝を表現し、閉会宣言を格調づける曲(吹奏楽)	作曲	国体大会
閉式通告	ファンファーレIV	式典の終了を印象付ける、温かく落ち着いた響きをもつ曲(吹奏楽)	作曲	国体大会
役員・選手団 退場	入退場行進曲	“いばらき”を印象付ける曲を中心に入場曲から抜粋・再構成	作曲	国体大会

(3) 音楽隊編成の構想

ア 音楽隊の編成人数

楽 隊 別	人 数
合 唱 隊	100名程度
吹奏楽隊	100名程度
先導パレード隊	100名程度
合 計	300名程度

イ 音楽隊の編成基準

(共通基準)

- ① 式典音楽隊への参加意思を持つ団体とする。
- ② 日常的な活動が活発で、一定の演奏水準が維持でき、指導者と練習会場が継続して確保できる団体とする。
- ③ 各種練習会、リハーサル、いきいき茨城ゆめ国体総合開・閉会式、いきいき茨城ゆめ大会開・閉会式への参加が可能であり、かつ地理的・時間的条件が整う団体とする。
- ④ 小学校・中学校・高等学校等の出演においては、学校長の承認、大学、職場一般においては、所属長の承認が得られ、引率等の人員確保ができる団体とする。

(部門別基準)

- ① 吹奏楽隊・先導パレード隊
茨城県吹奏楽連盟の推薦を受けた団体を中心として編成する。
- ② 合唱隊
茨城県合唱連盟の推薦を受けた団体を中心として編成する。

(審議・決定)

式典音楽隊の編成については、茨城県吹奏楽連盟及び茨城県合唱連盟からの推薦をもとに式典音楽部会で審議のうえ、式典専門委員会において決定する。

7 各競技会の表彰式

表彰式の取扱い

「いきいき茨城ゆめ国体」における各競技会表彰式については、「国民体育大会開催基準要項」及び「同細則」に基づき、会場地市町村実行委員会等が関係競技団体と協議のうえ、次のとおり実施することができる。

1 式典の内容

各競技会の表彰式は、できるだけ簡素なものとし、概ね次のとおりとする。

- (1) 開式通告
- (2) 成績発表
- (3) 表彰状授与
- (4) 大会会長トロフィー授与
- (5) 競技会会長閉会のあいさつ
- (6) 会場地代表歓送の言葉
- (7) 国旗降納
- (8) 大会旗, 実施競技団体旗, 会場地市町村旗降納
- (9) 競技会終了宣言
- (10) 閉式通告

- ・種目, 種別ごとの表彰式については, 更に簡素に行うものとする。
- ・特別競技・デモンストレーションスポーツについては, 上記に準じる。
- ・公開競技については, 中央競技団体が内容等を決定するものとする。

2 実施上の留意点

- (1) 表彰式の実施に当たっては, 簡素化に努めることとする。
- (2) 表彰式の内容及び所要時間は, 選手のコンディションに配慮したものとする。
- (3) 1競技が, 複数会場地市町村にわたる場合は, 当該市町村実行委員会と競技団体が十分協議のうえ実施することとする。

3 その他

- (1) この取扱いに定めるもののほか, 表彰式の実施に必要な事項については, 会場地市町村実行委員会等が競技団体及び関係機関と協議のうえ別に定めることとする。
- (2) 大会会長トロフィーは, 表彰式において授与するまでの間, 表彰式を実施する会場地市町村実行委員会等が責任をもって保管することとする。

8 大会旗・炬火イベント

(1) 基本的な考え方

- ① 県、市町村がともに地域の特色を生かした採火や催しを行うことで、国体・大会に向けた機運を盛り上げる内容とします。
- ② 小さな子どもから高齢者までが交流をもって、連帯感を高め、みんなで感動と歓びを共有できる活気あふれる内容とします。

(2) 大会旗・炬火イベント基本方針

- ① 炬火は、県内全市町村が採火し、保管する。
- ② 採火した炬火は、総合開会式において集火し、炬火点火に使用する。
- ③ 大会旗・炬火の市町村間リレーは、原則として行わない。
- ④ 大会旗及び採火した炬火は、各市町村が実施する催し(大会旗・炬火リレー、炬火イベント等)で活用することができる。
- ⑤ 実施に当たっては、簡素・効率化を心掛けるものとする。

Memo





いきいき茨城ゆめ国体2019
いきいき茨城ゆめ大会2019

第74回国民体育大会 / 第19回全国障害者スポーツ大会

翔べ 羽ばたけ そして未来へ



いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会実行委員会事務局
(茨城県国体・障害者スポーツ大会局競技式典課)

〒310-8555 水戸市笠原町 978 番 6

電話 029-301-5373

FAX 029-301-5389

<http://www.ibarakikokutai2019.jp/>